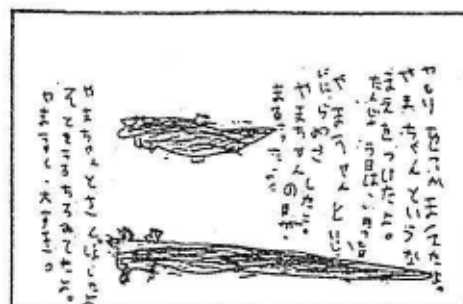


私の身近な自然展

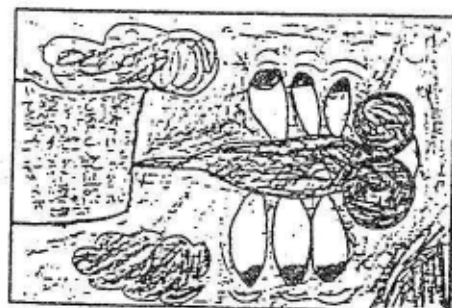
今、第1回「私の身近な自然展」（会期2月20日～3月7日）が特別展示室で開かれています。ここに展示されているのは、富山市内の小学生から募集した、自然に触れたり見たりした感動を、絵と文で表現した734点の作品です。絵と文で表現することにしたのは、絵の秀でた特性を生かしながら、絵だけでは表現できない内容、例えば、体験したこと、心の動き、不思議に思ったことなどを短文で付け加えることで、「自然への感動」が作品化できるのではないか、と考えたからです。

初めての試みでしたが、自然に触れた喜びや生きものへの優しい心が伝わってくる作品が多く見られます。以下、作品のいくつかを紹介してみます。

動物を題材にしたもの



1年生、松田りゅう一君の作品です。
「やもりをつかまえたよ。やまちゃんというなまえをつけたよ。たんじょう日は10月17日。やまちゃんといっしょににらめっこしたよ。やまちゃん目が丸かったよ。やまちゃんとさんぽしたよ。そとをちらちら見ていたよ。
やまちゃん、大すき。」



1年生、藤永桂子さんの作品です。
「わたしはあかとんぼを見つけたから、つかまえようとしたけれど、あかとんぼのおしりのところを見たら、たまごをうみそうで、おちおちだから、ひろいについてあんぜんなところへおいてあげました。」

植物に関するもの



5年生、中川亜沙美さんの作品です。
「もみじが川で、ゆらゆらゆれる。風がふくたびに、ゆらゆらゆれる。とってもきれいだな。」

気象に関するもの

5年生、田畑佐知子さんの作品です。



みずみずしい感覚があふれている作品が、この他にもたくさん展示されています。

この作品展は平成5年度も予定されています。どうぞ、子どもが野外で自然に触れ豊かな感性を自らの内に育てていく機会をふやしてやってください。そして、そのときの感動を作品にし、当館へお寄せくださいますよう、お勧めください。

(宮本 望)

2年生、水野はなえさんの作品です。



1年生、中川好恵さんの作品です。



富山市科学文化センター

〒939 富山市西中野町1-8-31
TEL (0764) 91-2123

平成5年3月 1日発行